

大津北警察署協議会議事録

開催日時	令和6年9月26日（木）午前10時00分～午前11時45分	
開催場所	滋賀県大津北警察署 3階大会議室	
出席者	委員	石井智会長、前川賢慈副会長、海老亜紀委員、土井文雄委員 仲川恵子委員、中谷邦子委員、西村秀哉委員
	警察	森下署長、宮脇副署長、中谷警務調査官、小西会計課長、野元生活安全課長、高峰地域課長、佐野刑事課長、山本交通課長、篠崎警備課長
議事概要	<p>1 警察学校卒業配置者に対する拳銃貸与式</p> <p>協議会に先立ち、協議会員7名、警察官友の会役員3名の出席の下で、警察学校初任科を卒業して当署に配属となった警察官3名の拳銃貸与式を行った。</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>署長から、上半期における署内各課の取組状況、下半期に向けての抱負、これまでの地域住民の協力に対する感謝と今後の活動において警察が独り善がりにならないように各委員から忌憚のない御意見をいただきたい旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 議題</p> <p>(1) 留置管理業務について</p> <p>警察から、パワーポイントにより留置業務に関する報告があった。その際、委員から「留置場内にはエアコンが整備されているのか。」との質問があり、警察から「整備されており、生活上における処遇に問題はない。」旨の説明がなされた。</p> <p>(2) 令和6年8月末までの取組状況（交通関係）について</p> <p>警察から、交通課の取組状況（令和6年8月末）について報告があった。その際、委員から「交通安全運動の啓発に参加して有意義であった」、「『びわイチ』での自転車事故の統計数値を教えてください。」旨の質問等がなされ、警察から「統計数値はないが、相対的に当署では自転車事故が少ない。」旨の説明がなされた。</p> <p>同じく委員から、ラウンドアバウトに関して「良いということを知っているが、加速して設置を進めようとしているのか。」旨の質問があり、警察から</p>	

「県内では守山市内を最初に、高島市内でも設置しているが、設置するには土地が必要であり、要望に応じて関係機関と検討したい。」旨の説明がなされた。

委員から「朝の同じ時間帯にバイクの騒音がある。」旨の指摘に対し、警察から「騒音苦情の通報は当署にも多く寄せられており、その都度対応している。」、「委員から御報告のあった場所において、今後も指導取締りを強化していく。」旨の回答がなされた。

また、委員から「可搬型オービスを設置すれば、多くの違反者を検挙できるのではないか。」旨の質問があり、警察から「ホームページに掲載中の取締り指針に基づき、2か所を重点取締場所として取り組んでいる。」旨の説明がなされた。

委員から「身内の者が通学路アドバイザーをしており、通学路の朝立ちをしている中で、スピードを出した車が走ってドキドキしたと疲れた様子である。」旨の意見があり、警察から「子供の見守りに御尽力いただいていることに感謝を申し上げます。今後も更に通学路における取締りなどを強化したい。」旨の説明がなされた。

また、委員から「駐在所の方がマイク広報をしながら水泳場の巡回をしてくれて助かっており、感謝している」旨の謝辞が述べられた。

この後、会長から「前回協議会に続いてたくさんの意見が出たところ、警察業務の今後の取組に反映していただきたい。」旨の締めくくりの言葉があった。

#### 4 次回開催について

令和6年11月7日に警察本部において警察署協議会代表者会議が開催され、会長が出席される旨を伝達した後、次回協議会について12月中旬を目途に実施する方向で決定した。